

第2次潟上市まち・ひと・しごと創生総合戦略 (令和3年度～令和7年度)

基本とする目標値及び重要業績評価指標（KPI）
の達成状況

基本目標 1 産業振興による仕事づくり

○基本的方向

地域産業の育成や企業の立地による雇用の創出を目指すとともに、市内企業間の連携を支援します。また、関係機関と連携し、起業者や市内商業者への支援、経営指導の強化などを図り、経営及び雇用の安定化を図ります。

農林水産業の成長産業化に向けて、強い経営体の育成、米依存から高収益作物を取り入れた複合型生産構造への転換、スマート農業導入支援や6次産業化を推進します。

○基本とする目標値の達成状況について

指標	単位	基準値 (R1)	目標の方向 (R7)	現状値	達成度 (対基準値)
納税義務者数	人	13,433	↑	14,331	107%
製造品付加価値額	百万円	23,211	↑	22,130	95%

◇特記事項及び参考データ等

・納税義務者数について

納税義務者数の推移（課税状況等の調）

年月日	値	達成度 (対基準値)
令和3年7月1日	13,570 人	101%
令和4年7月1日	13,619 人	101%
令和5年7月1日	13,799 人	103%
令和6年7月1日	12,758 人	95%
令和7年7月1日	14,331 人	107%

※令和6年7月1日は定額減税の影響により値が減

・製造品付加価値額について

値については、工業統計調査を根拠としていますが、本調査が令和2年度までで実施終了したことにより、令和2年度の数値を現状値としています。

○重要業績評価指標(KPI)の達成状況について

達成状況：目標達成：○、目標未達：△、令和元年度より下落：×

重要業績評価指標(KPI)	単位	基準値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	達成状況 (R7)
創業者支援事業補助 件数（累計）	件	3	50	26	33	△
6次産業化への支援 件数	件	0	1	0	0	△
奨励措置に対する認 定件数（累計）	件	8	10	2	3	×
企業、事業所の誘致 件数（累計）	件	4	6	2	3	×
新規就農者（経営体） 数	件	10	10	5	5	×
漁獲高（海面・一経 営体当たりの所得）	千円	2,064	2,400	2,720	2,528	○

○重要業績評価指標(KPI)が目標値(R7)に達しない見込みの原因について

- ・創業者支援事業補助件数（累計）、奨励措置に対する認定件数（累計）、企業、事業所の誘致件数（累計）
景気の動向、経済情勢の変化が原因として考えられるため。
- ・6次産業化への支援件数
6次産業化に関する希望・相談がないため。
- ・新規就農者（経営体）数
新規就農においては、機械導入などで初期投資がかかることや収入面が不安定であることから伸び悩んだことが見込まれるため。

基本目標 2 潟上への定着と新しい人の流れづくり

○基本的方向

雇用の確保・子育て環境の充実などの各種施策を進め、若者が求める多様なライフスタイルに対応した支援策等の充実を図り、若者の市内定着を促進します。

移住希望者へ情報発信やマッチングを図るとともに、移住後のきめ細かいフォローアップ等により定住・移住を促進します。また、本市出身者など、様々な形で本市と関わりをもつ人とのつながりを大切にする事で、関係人口の拡大を図ります。

○基本とする目標値の達成状況について

指標	単位	基準値 (R1)	目標の方向 (R7)	現状値	達成度 (対基準値)
社会増減数	人	△21	↑	81	100%

◇特記事項及び参考データ等

社会増減数は、各年の10月1日から翌年9月30日までの転入者数から転出者数を差し引いた人数の5か年平均としています。

社会増減数の推移（小数点以下切捨）

年	値
R2（H28～R2 平均）	△27 人
R3（H29～R3 平均）	11 人
R4（H30～R4 平均）	33 人
R5（R1～R5 平均）	53 人
R6（R2～R6 平均）	76 人
R7（R3～R7 平均）	81 人

○重要業績評価指標(KPI)の達成状況について

達成状況：目標達成：○、目標未達：△、令和元年度より下落：×

重要業績評価指標(KPI)	単位	基準値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	達成状況 (R7)
移住相談件数	件	14	15	94	154	○
潟上市 HP の移住情報ページへのアクセス数	件	1,852	2,000	1,693	2,000	○
かたがみ 3 大まつり参加人数	人	22,800	23,000	26,800	27,000	○

基本目標 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり

○基本的方向

誰もが安心して結婚・妊娠・出産・子育てできるよう官民一体となった取組を展開し、「脱少子化」への気運を醸成するとともに、男女の出逢いから、家庭をもち、夫婦が理想とする数の子どもを産み育てるため、独身者や子育て世代など、各世代のニーズを踏まえた支援を実施します。

○基本とする目標値の達成状況について

指標	単位	基準値 (R1)	目標の方向 (R7)	現状値	達成度 (対基準値)
婚姻率	‰	3.35	↑	2.34	70%
出生率	‰	5.19	↑	4.52	87%

◇特記事項及び参考データ等

婚姻率：婚姻件数（人口動態統計）/住民基本台帳人口

婚姻率の推移

年	婚姻件数	人口	婚姻率
R3	82 件	32,287 人	2.54‰
R4	80 件	32,168 人	2.49‰
R5	78 件	31,836 人	2.45‰
R6	74 件	31,624 人	2.34‰

※R6 の数値が令和 8 年 3 月発表最新の数値

出生率：出生数（人口動態統計）/住民基本台帳人口

出生率の推移

年	出生数	人口	出生率
R3	146 人	32,287 人	4.52‰
R4	155 人	32,168 人	4.82‰
R5	177 人	31,836 人	5.56‰
R6	143 人	31,624 人	4.52‰

※R6 の数値が令和 8 年 3 月発表最新の数値

○重要業績評価指標(KPI)の達成状況について

達成状況：目標達成：○、目標未達：△、令和元年度より下落：×

重要業績評価指標(KPI)	単位	基準値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	達成状況 (R7)
不妊治療費助成件数	件	36	48	38	31	×
あきた結婚支援センター登録者における婚姻数	人	6	8	1	2	×
結婚にかかるセミナー等の開催数	回	—	2	2	1	△
地域子育て支援センターで実施している事業の参加率	%	33.6	40.0	19.7	22.6	×
小・中学校の授業に地域ボランティアが参加した年間の日数 (1校当たりの平均)	日	42	50	35	50	○

○重要業績評価指標(KPI)が目標値(R7)に達しない見込みの原因について

- ・不妊治療費助成件数
保険適用となる治療が拡大したことにより件数の減少につながったと見込まれるため。
- ・あきた結婚支援センター登録者における婚姻数
あきた結婚支援センターの登録者数が年々減少しているため。
- ・結婚にかかるセミナー等の開催数
外部と連携し、対象人数や規模を拡大したイベントを行っており、令和7年度は1回の開催としたため。
- ・地域子育て支援センターで実施している事業の参加率
令和7年度に4か所あった地域子育て支援センターが1か所に集約したため。

基本目標 4 新たな時代に対応した地域づくり・人づくり

○基本的方向

年齢や性別等に関わらず地域活動や社会活動の担い手となる人の活動を支援するほか、多様な主体との協働を促進し、コミュニティの維持・活性化を図ります。

人口減少社会にあっても住民サービスの水準を維持し、安心して暮らせるまちづくりを進めます。

○基本とする目標値の達成状況について

指標	単位	基準値 (R1)	目標の方向 (R7)	現状値 (R6.7 調査)	達成度 (対基準値)
住み続けたいと思う人 (満足度)	%	69.4	↑	70.7	102%

○重要業績評価指標 (KPI) の達成状況について

達成状況：目標達成：○、目標未達：△、令和元年度より下落：×

重要業績評価指標(KPI)	単位	基準値 (R1)	目標値 (R7)	実績値 (R6)	実績値 (R7)	達成状況 (R7)
マイタウンバスの1 日当たりの利用者数	人	87	126	166	166	○
就労継続支援件数	件	87	140	134	140	○
介護予防ボランティア 数	人	83	100	84	104	○
自主防災組織設置自 治会数	自治会	48	60	52	53	△
まちづくり活動団体 助成事業助成件数 (5年間の累計)	件	7	14	6	6	×
地域や社会をよくす るために何をすべき かを考えたことがあ る児童生徒の割合 (小6、中3)	%	63.4	66.3	81.0	85.0	○

○重要業績評価指標(KPI)が目標値(R7)に達しない見込みの原因について

- ・自主防災組織設置自治会数
設置促進に向けた広報啓発に取り組んでいるが、自治会側の関心が得られていないため。
- ・まちづくり活動団体助成事業助成件数（5年間の累計）
自治基本条例の広報啓発に取り組んでいるが、本助成金の対象となる活動を実施しようとする団体数が増加していないため。